

# 東京文化財ウィーク2008

## 東京を旅しよう。

東京文化財ウィークは、より多くの都民の方々に都内各所にある文化財を身近に感じ、その大切さを知っていただくために、文化財所有者の皆様のご協力のもと、文化財を一斉に公開する事業、文化財に関連した企画事業を実施するものです。

### 公開事業(9日間)

11月1日(土)から11月9日(日)まで  
\*約430件の文化財を一斉公開予定

### 企画事業(2か月間)

10月1日(水)から11月30日(日)まで  
\*「文化財めぐり」や「講演会」など、文化財に関連した企画事業を実施予定

今年で11年目を迎える東京文化財ウィーク。今年の新規公開事業の一部を御紹介します。

## 文化の秋 上野公園で再発見する近代建築の傑作

### 旧東京科学博物館本館 (国立科学博物館日本館)

重要文化財(建造物)

旧東京科学博物館は、昭和6年にわが国初の本格的な科学博物館として竣工しました。文部省(当時)によって設計された本館は飛行機型の平面を持ち、展示室のほか、映写室付き講堂や赤道儀室を備えた社会教育施設として歴史的にも価値の高いものです。

また、中央ホール上部、両翼階段室窓等には小川三知のステンドグラスがはめ込まれ、鳳凰や植物をシンメトリーに抽象化した美しい意匠を見ることができます。

■所在地■台東区上野公園7-20

■入館料■一般・大学生600円、小・中・高校生無料

公開事業期間中11月1日(土)から9日(日)まで(11月4日(火)は休館。)解説カードを配布します。



### 国立西洋美術館本館

重要文化財(建造物)

国立西洋美術館本館は、20世紀を代表するフランス人建築家ル・コルビュジエが設計した日本における唯一の建築作品であり、昭和34年(1959年)に竣工しました。

本館は、ピロティ部から建物中心にある吹き抜けのメインホールに入り、スロープを昇ってメインホールを中心に回廊となった展示室を渦巻状に巡るような配置、動線計画になっています。ル・コルビュジエによる「無限発展美術館」と呼ばれる空間構成概念がよく表されています。

■所在地■台東区上野公園7-7

■入館料■常設展一般420円、大学生130円

(高校生以下、65歳以上、心身に障害のある方及び付添者は1名無料)※企画展は別料金

公開事業期間中11月1日(土)から9日(日)まで(11月4日(火)を除く。)解説カードを配布します。



©国立西洋美術館

## 東京都教育委員会主催 特別企画事業

### 「江戸を体感する ～江戸の町人の暮らしと遊び～」

文化財庭園で江戸町人たちの暮らしと遊びを体感しよう。

■日時■10月26日(日)午後1時から午後5時まで

■会場■都立清澄庭園 大正記念館(江東区清澄3-3-9)

■内容■

①講演「江戸の町人の暮らしと知恵」

(午後1時から午後2時30分まで 定員120名)

講師 河合 敦(都立高校教諭)

②「落語」

出演者:柳亭燕路、柳亭こみち ほか

(午後3時30分から午後5時まで 定員120名)

■お申し込み方法■

①または②の各講演、公演ごとに往復はがきに代表者の住所・氏名・電話番号(希望人数2名まで)を明記し、お申し込み下さい。

■応募締切り■

10月17日(金)消印有効(応募者多数の場合は抽選)

■申し込み・問い合わせ先■

東京都教育庁地域教育支援部管理課文化財保護係

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1

電話: 03-5320-6862

■その他■

各講演、公演の参加は無料ですが、庭園入園料(一般150円、65歳以上70円)が必要となります。

### 文化財ウィークガイドの配布について

9月下旬に、文化財ウィークの全体を紹介した「文化財ウィークガイド」を、区市町村教育委員会や郷土博物館等に設置されている「ガイドステーション」で配布します。

なお、公開文化財、企画事業によっては事前の予約・申込みが必要なものや、一部有料のものがありますので、事前に御確認下さい。

なお、文化財ウィークガイドは東京都生涯学習情報ホームページにも掲載予定です。

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp>

お願い 文化財を見学するときは、マナーを守って見学しましょう。